

日本高等教育学会第2回大会

大会プログラム

1999

平成11年5月23日（日曜日）
5月24日（月曜日）

筑波大学
大学研究センター

寺崎昌男著

四六判・上製・330頁・2500円

大学教育の創造 —歴史・システム・カリキュラム—

力と実効性ある大学改革は、大学人自身の識見と努力によって初めて実現する。この信念の下、焦眉の課題であるカリキュラム改革はじめ大学における「教育」を焦点に、自ら体験の具体事例を交え「歴史のなかで、しかも実践的に」大学問題を考える。

【主要目次】 **プロローグ** 1. 大学教育を考える 2. 大学における「研究」と「教育」 **I 教養教育とカリキュラム改革** 1. 戦後大学と教養教育の模索 2. カリキュラム改革の課題と条件 3. カリキュラム改革を考える **II カリキュラム改革に参加して** 1. 大学改革の課題と教養教育の創造 2. 学生諸君に「立教」を講義して 3. 「全カリ」への断章 **III 歴史の中の大学教育・教師・学位制度** 1. 日本の大学にとって教育とは何だったか 2. 短期大学と夜間教育 3. 歴史の中の大学教授職 4. 単位制度小史 5. 日本の学位制度をふりかえる **IV 図書館と研究所** 1. 大学図書館に想う 2. 大学教育と図書館の役割 4. 大学と「研究所」、他 一つの解題—あとがきに代えて

最新刊

寺崎昌男著

四六判・上製・312頁・2500円

大学の自己変革とオートミー —一点検から創造へ—

歴史的知見に基づく今日の諸問題の再吟味を通じ、根本的変革の理念と方途を明示。

細井克彦・林 昭・千賀康利・佐藤春吉編

A 5判・上製・220頁・2500円

大学評価と大学創造 —大学自治論の再構築に向けて—

大学評価の本格化を踏まえ、自治を基盤に、新たな大学の創造に向け具体的に提言。

H.R.ケルズ著 喜多村和之・館 昭・坂本辰朗訳

A 5判・並製・208頁・2800円

大学評価の理論と実際 —自己点検・評価ハンドブック—

米国基準協会以最も定評のある、自己点検・評価の基本書。全大学人必携の原典。

高鳥正夫・館 昭編著

四六判・並製・222頁・2000円

短大ファーストステージ論

短大を生涯にわたる高等教育の第一段階と位置づけ、その改革方向を多角的に追求。

（助）大学セミナー・ハウス編

A 5判・並製・242頁・2381円

大学力を創る：FDハンドブック

FDの核心=授業改革を中心に、長年の体験に基づき、シラバスの作成から成績評価まで、学生の知の歓びへの起爆剤となる授業・教育のあり方を具体的に追求する。

【主要目次】 **1部 FDハンドブック** 1. これからの大学教育に期待するもの 2. 教師の教育機能をどう考えるか 3. よい授業とは何か 4. シラバスの意味と機能 5. 授業の成果をどう評価するか 6. 授業評価と教員評価 **2部 私の授業論全11章** 他

最新刊

ドイツの教育

天野正治・結城忠・別府昭郎編著

A 5判・462頁・4600円

変革期ベトナムの大学

D.スローパー/レ・タク・カン編著

大塚豊監訳 A 5判・246頁・3800円

—近 刊—

私学財務と進学者

丸山文裕著

A 5・3800円

大学院教育の研究

B.R.クラーク編著 潮木守一監訳 A 5・4600円

大学史をつくる —沿革史の編纂と文 審 館—

寺崎・別府・中野編

A 5・4600円

大学の誕生と変貌 —ヨーロッパ—

横尾壮英著

A 5・3200円

東京都文京区向丘1-5-1
〒113-0023 振替 00110-6-37828

東信堂

TEL 03-3818-5521(代)
FAX 03-3818-5514

〔表示価格〕
〔は税別です〕

<大会日程>

第1日目 平成11年5月23日(日)

10時30分～	受付
11時00分～12時30分	理事会
12時30分～12時40分	開会式
12時40分～14時30分	自由研究発表Ⅰ
14時30分～14時40分	休憩
14時40分～17時10分	自由研究発表Ⅱ
17時30分～19時30分	懇親会(茗溪会館)

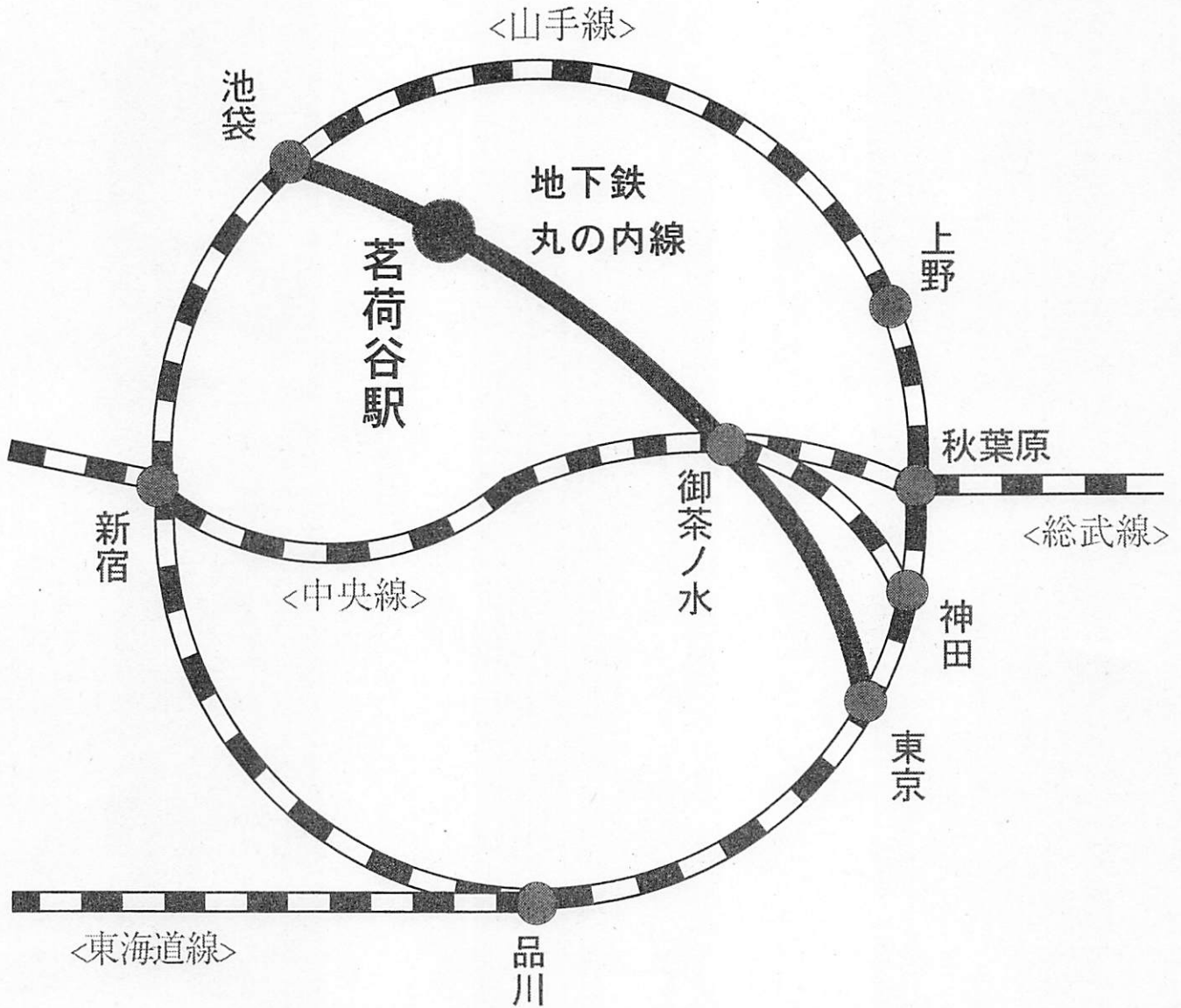
第2日目 平成11年5月24日(月)

9時30分～12時00分	課題研究
12時00分～13時00分	昼食
13時00分～13時30分	総会
13時30分～16時00分	シンポジウム

<大会参加者へのご案内>

1. 受付は、5月23日(日)午前10時30分より、筑波大学東京地区キャンパスの玄関ホールにて行います。
2. 大会参加費、懇親会費は、受付にてお支払い下さい。
大会参加費 4,000円
懇親会費 6,000円
なお学会年会費は大会の会場では受け付けておりませんので、あらかじめご了承下さい。
3. 懇親会は、5月23日(日)午後5時30分より茗溪会館(学会会場より徒歩5分)にて開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。
4. G205・G207教室は会員控室となっておりますのでご利用下さい。
5. 大会本部は、E124(第二会議室)となっております。なお、荷物をお預りすることはできませんので、あらかじめご了承下さい。

<最寄り駅までの経路>



大会の会場となる筑波大学東京地区キャンパスは、
地下鉄丸ノ内線 茗荷谷駅 下車徒歩3分です。
なお、自家用車でのご来場はご遠慮下さい。

大会実行委員会

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

筑波大学大学研究センター

TEL 03-3942-6304

<大会会場・懇親会会場までの経路>

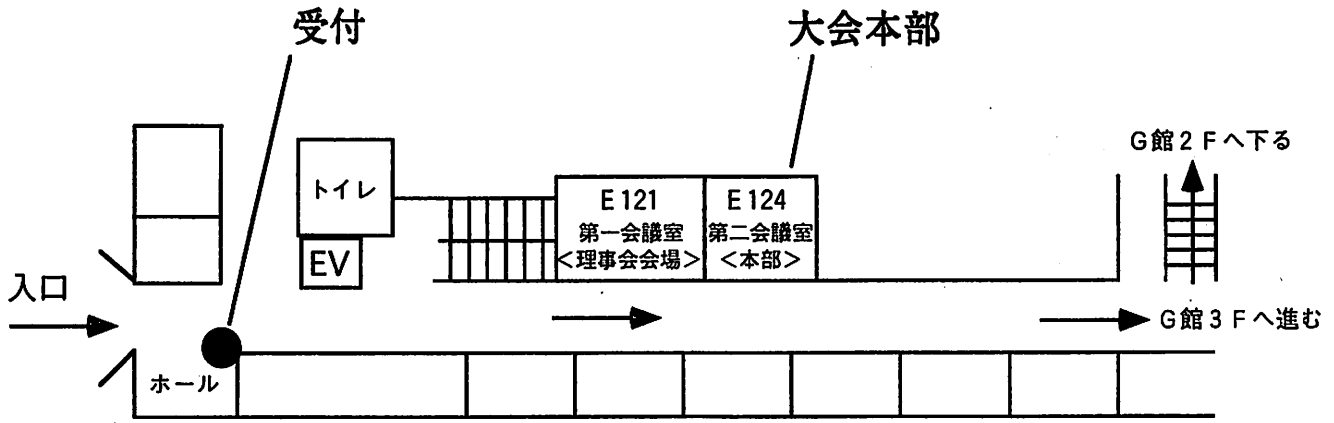


懇親会会場

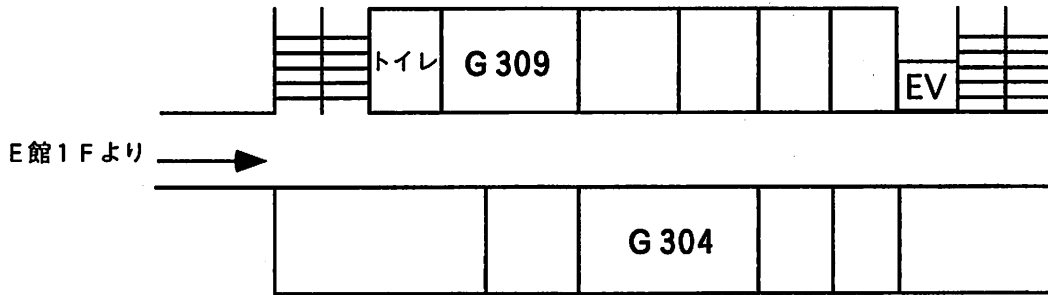
懇親会；5月23日（日曜日）

午後5時30分～午後7時30分

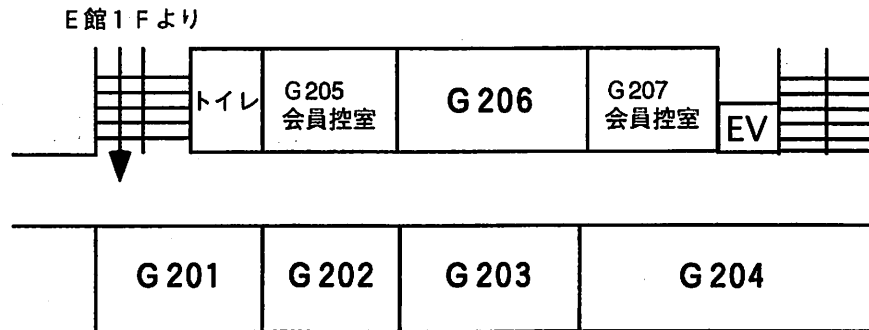
<会場案内図>



< E館1F 平面図 >



< G館3F 平面図 >



< G館2F 平面図 >

自由研究発表

I - 1 部会

5月23日(日) 前半

G201教室

歴 史

司会：橋本鉦市(学位授与機構)

- | | |
|---------------|--|
| 12時40分～13時05分 | 1. 大学附属演習林に関する史的研究
奥山洋一郎(東京大学大学院) |
| 13時05分～13時30分 | 2. 森有礼と福沢諭吉の高等教育論
—制度計画論対学校計画論の観点から
谷岡郁子(中京女子大学) |
| 13時30分～13時55分 | 3. 大正新大学令と宗教系大学
原田克己(大妻女子大学) |
| 13時55分～14時30分 | 総括討論 |

専門分野・カリキュラムの変容

司会：荒井克弘(大学入試センター)

- | | |
|---------------|--|
| 12時40分～13時05分 | 1. 医療系大学教育における体験型学習の意義—講義と演習の試み
板谷裕子(筑波大学大学院) |
| 13時05分～13時30分 | 2. 大学の 대중化と専門分野の変化との関係に関する一考察
張 磊(筑波大学大学院) |
| 13時30分～13時55分 | 3. 大学における環境科学研究・教育の展開
内山弘美(東京大学大学院) |
| 13時55分～14時20分 | 4. 大学院における学際的カリキュラムに関する研究
佐野享子(科学技術政策研究所) |
| 14時20分～14時30分 | 総括討論 |

大学と社会

司会：小林雅之(東京大学)

- | | |
|---------------|--|
| 12時40分～13時05分 | 1. 大学への公的投資基準に関する一考察
—社会的収益率の再検討を通して
中島弘和(九州大学大学院) |
| 13時05分～13時30分 | 2. 大卒女子の初期キャリアの変化
○小杉礼子(日本労働研究機構)
吉本圭一(九州大学)
濱中義隆(学位授与機構) |
| 13時30分～13時55分 | 3. 大卒者の初期キャリアと大学知
○吉本圭一(九州大学)
小杉礼子(日本労働研究機構)
濱中義隆(学位授与機構) |
| 13時55分～14時20分 | 4. 佐賀大学における地域交流
—大学—地域交流に関する教員調査から
新富康央(佐賀大学) |
| 14時20分～14時30分 | 総括討論 |

自己点検・評価

司会：館 昭(学位授与機構)

- 12時40分～13時05分 1. 「自己点検・評価」から改善への接続に関する理論的研究
○大佐古紀雄(早稲田大学大学院)
- 13時05分～13時30分 2. 「学生による授業評価」の活用と課題
○井下理(慶應義塾大学)
- 13時30分～14時15分 3. 大学の自己点検・評価活動の機能と構造
—全国アンケートの結果から
有本章(広島大学)
山野井敦徳(広島大学)
○米澤彰純(広島大学)
○村澤昌崇(広島大学)
- 14時15分～14時30分 総括討論

私立大学

司会：濱名篤（関西国際大学）

- | | |
|---------------|--|
| 12時40分～13時05分 | 1. 私立大学のガバナンス —概念的整理と寄附行為の分析
両角亜希子(東京大学大学院) |
| 13時05分～13時30分 | 2. 大学別志願者数の動向分析
浦田広朗(麗沢大学) |
| 13時30分～13時55分 | 3. 私大授業料は下がるか
丸山文裕(椋山女子学園大学) |
| 13時55分～14時30分 | 総括討論 |

大学院と研究

司会：塚原修一(国立教育研究所)

- | | |
|---------------|--|
| 12時40分～13時05分 | 1. 組織変容から見た国立大学大学院の拡大
万見淳子(東京大学大学院) |
| 13時05分～13時30分 | 2. 高等教育システムの階層制と研究大学
山崎博敏(広島大学) |
| 13時30分～13時55分 | 3. 韓国大学教授職のリクルート構造
—教育学・物理学分野における市場占拠・系列化とインブリーディング
渡辺達雄(名古屋大学大学院) |
| 13時55分～14時20分 | 4. 大学院に高等教育学教育の導入を提案する
堀原一(筑波大学名誉教授) |
| 14時20分～14時30分 | 総括討論 |

大学教育

司会：麻生誠(放送大学)

- | | |
|---------------|---|
| 12時40分～13時05分 | 1. 教養教育としての「臨床人間学」
○庄司進一(筑波大学)
紙屋克子(筑波大学) |
| 13時05分～13時30分 | 2. 教育を考える
—教育の現状と将来への展望についての一思考
川津政義(東京観光専門学校非常勤講師) |
| 13時30分～13時55分 | 3. M・ウェーバーの大学教師論
西根和雄(広島大学) |
| 13時55分～14時30分 | 総括討論 |

授業研究

司会：池田輝政(名古屋大学)

佐野享子(科学技術政策研究所)

- 14時40分～15時05分 1. 経済学教育：「第2回生活経済テスト」の実施とその結果
浅野忠克(山村女子短期大学)
○山田幸俊(桜美林大学)
山岡道男(早稲田大学)
- 15時05分～15時30分 2. 授業過程の評価指標としての学生の「顔上げ」行動
-京都大学公開実験授業を手がかりに
○水間玲子(京都大学大学院)
溝上慎一(京都大学)
- 15時30分～15時55分 3. 授業過程における教授者の意識と学生の「顔上げ」行動
-京都大学公開実験授業を手がかりに
○神藤貴昭(京都大学)
尾崎仁美(大阪大学)
- 15時55分～16時20分 4. 行動分析とインタビューによる授業研究
-京都大学公開実験授業を手がかりに
米谷淳(神戸大学)
- 16時20分～16時45分 5. 授業研究・実験授業・相互研修
-京都大学公開実験授業を手がかりに
田中每実(京都大学)
- 16時45分～17時10分 総括討論

学生からみた大学1

司会：江原武一(京都大学)
吉本圭一(九州大学)

- 14時40分～15時45分 1. 社会人から見た大学改革
 - 北大工学部/工学研究科卒業生の意見をもととする考察
 ○小林甫(北海道大学)
 ○笹井宏益(国立教育研究所)
 ○山田礼子(プール学院大学)
 ○竹内新也(北海道大学)
- 15時45分～16時50分 2. 学位授与機構における「新しい学士」
 - 学位授与時調査の分析を中心に
 舘 昭(学位授与機構)
 ○橋本敏市(学位授与機構)
 ○森利枝(学位授与機構)
 ○濱中義隆(学位授与機構)
- 16時50分～17時10分 総括討論

学生からみた大学2

司会：井下理(慶応大学)

川嶋太津夫(神戸大学)

- 14時40分～15時45分 1. 大学卒業生の大学評価 - 5大学・2短大の調査から
 ○武内清(上智大学)
 ○岩田弘三(武蔵野女子大学)
 ○浜島幸次(上智大学大学院)
- 15時45分～16時50分 2. 学習・成長環境としての大学 - 学生調査から
 矢野真和(東京大学/東京工業大学)
 ○金子元久(東京大学)
 小林雅之(東京大学)
 ○間瀬泰尚(東京大学)
 ○大多和直樹(東京大学)
- 16時50分～17時10分 総括討論

大学と地域社会

司会：潮木守一(武蔵野女子大学)

山崎博敏(広島大学)

- 14時40分～15時45分 1. 地域と高等教育システム —新潟県の事例
天野郁夫(国立学校財務センター)
小林雅之(東京大学)
○藤村正司(新潟大学)
○吉田文(メディア教育開発センター)
○溝上智恵子(長岡科学技術大学)
○富江英俊(東京大学大学院)
- 15時45分～16時50分 2. 国立大学の地域交流 —有識者調査の結果から
○天野郁夫(国立学校財務センター)
○秋永雄一(東北大学)
○小林雅之(東京大学)
○佐藤直由(山形大学)
藤村正司(新潟大学)
猪股歳之(東北大学大学院)
木原京(東北大学大学院)
- 16時50分～17時10分 総括討論

高校と大学

司会：原康夫(帝京平成大学)
田中義郎(玉川大学)

- 14時40分～15時05分 1. 高校と大学の接続をめぐる問題
○小笠原正明(北海道大学)
西森敏之(北海道大学)
- 15時05分～15時50分 2. ユニバーサル高等教育段階における大学の魅力の構造
ー受験産業調査から
○濱名篤(関西国際大学)
○佐藤広志(関西国際大学)
大江淳良(リクルートリサーチ)
- 15時50分～16時35分 3. ユニバーサル高等教育段階における大学の魅力の構造
ーフォーカスグループインタビューによる魅力要因の探索的検討
○西道実(関西国際大学短期大学部)
○広澤俊宗(関西国際大学)
濱名陽子(関西国際大学短期大学部)
- 16時35分～17時10分 4. 大学入試改革の課題
○中島直忠(大学入試センター名誉教授)
- 17時00分～17時10分 総括討論

高等教育政策

司会：馬場將光(信州大学)

山岸駿介(多摩大学)

- 14時40分～15時05分 1. アメリカの大学におけるビジネス・スクールの設立過程に関する事例的研究
福留東土(広島大学大学院)
- 15時05分～15時30分 2. 規制緩和と大学財政改革
—ドイツ バーデン・ヴュルテンベルク州の事例にみる国家と大学の関係
吉川裕美子(日本学術振興会特別研究員)
- 15時30分～15時55分 3. 公立大学における事務局
天野智水(広島大学大学院)
- 15時55分～17時00分 4. 高等教育政策の評価に関する総合的研究
○喜多村和之(国立教育研究所)
○塚原修一(国立教育研究所)
○沖清豪(早稲田大学)
阿曾沼明裕(筑波大学)
○出相泰裕(山脇学園短期大学非常勤講師)
- 17時00分～17時10分 総括討論

中国の高等教育

司会：高倉翔（明海大学）

大塚豊（名古屋大学）

- | | |
|---------------|---|
| 14時40分～15時05分 | 1. 中国都市部における学歴意識に関する研究
姜星海(広島大学大学院) |
| 15時05分～15時30分 | 2. 短期高等教育に対する社会的要求の日中比較
黄梅英(日本学術振興会外国人特別研究員) |
| 15時30分～15時55分 | 3. 中国高等教育改革の現状と課題
－西南都市・重慶市の事例をふまえて
橋本学(広島国際大学) |
| 15時55分～16時20分 | 4. 中国高等教育政策の変容
苑復傑(メディア教育開発センター) |
| 16時20分～17時10分 | 総括討論 |

課題研究

シンポジウム

課題研究 I

5月24日（月）午前
9時30分～12時00分
G203教室

大学院重点化の課題

司会：館 昭（学位授与機構）

発表者

西村吉雄（日経BP社）

小林信一（電気通信大学）

山本眞一（筑波大学）

課題研究 II

5月24日（月）午前
9時30分～12時00分
G 2 0 4 教室

大学評価のポリテックス — 世界と日本

司会：有本 章（広島大学）

発表者

- アメリカ： 江原武一（京都大学）
- イギリス： 村田直樹（文部省）
- ドイツ： 吉川裕美子（日本学術振興会特別研究員）
- フランス： 石村雅雄（京都大学）
- 日本： 金子元久（東京大学）

シンポジウム

5月24日（月）午後
13時30分～16時00分
G204教室

21世紀の大学と「知」の再構築

司会：荒井克弘（大学入試センター）

パネリスト

池上徹彦（会津大学／NTTアドバンステクノロジー特別顧問）

大崎 仁（国立学校財務センター）

中山 茂（神奈川大学）

薬師寺泰蔵（慶応義塾大学）

◆新刊◆

ユニバーサル化への道

— 高等教育研究 第2集 —

日本高等教育学会編 大学進学率が50%を越え、志願者全入となる時代の高等教育の課題とは。本体3600円

現代の大学・高等教育

— 教育の制度と機能 —

喜多村和之著 現代の大学・高等教育を歴史と国際比較の視点から包括的・系統的に分析する。本体4500円

変わるニッポンの大学

— 改革が迷走か —

荻谷剛彦著 拡張し、「改革」が進む大学は、教育の質をどのように維持しようとしているのか。本体2500円

誰でも何でも学べる大学

— ケンブリッジ大学人が見たアメリカの高等教育 —

E・アシュービー／宮田敏近訳 ユニバーサル化した高等教育における学生、教師、教育と研究。本体2400円

戦間期日本の高等教育

伊藤彰浩著 激動の時期に量的拡大を遂げた高等教育の発展様相とその帰結を分析する。本体6200円

大学を語る 22人の学長

天野郁夫編 改革を成し遂げた学長たちへのインタビュー。本体3000円

近代日本 高等教育研究

天野郁夫著 日本の高等教育生成・発展の構造を解明。本体10000円

大学国際化 の研究

江淵一公著 留学生交流からみた国際化概念の理論的検討。本体5200円

アメリカ社会と 高等教育

P. G. アルトバック他／高橋靖直訳 大学を多方面から考察。本体5500円

大学改革 日本とアメリカ

館 昭著 大学組織の活性化をめざす多様な改革の意義。本体2800円

日本の 学歴エリート

麻生誠著 学歴エリートの形成メカニズムを実証的に解明。本体4800円

大学の 国際文化学

阿部美哉著 社会変化に直面している大学の現状。本体2500円

イギリス高等教育 と専門職社会

H. J. パーキン／有本・安原編訳 大国の興亡と大学問題。本体3000円

高等教育研究 の地平

日本高等教育学会編 歴史・社会・文化に根ざした大学とは。本体3000円

高等教育の 経済分析と政策

矢野真和著 教育の経済問題を豊富なデータより実証分析。本体4600円

大学教授職の 国際比較

有本章・江原武一編著 世界の大学教員の現状を分析。本体4000円

プロフェッショナル スクール

山田礼子著 高度職業人を養成する大学院の教育と具体像。本体4000円

清水重勇 著

スポーツと近代教育

フランス体育思想史 (全2巻)

● 上巻

序 / 序章
第一章 近代的ジムナスティックの成立
第二章 ジムナスティックとスポーツ
第三章 体育とスポーツ

● 下巻

第四章 スポーツ教育学の土壌
第五章 スポーツ教育学の理論構築
引用注 / 索引
スポーツ教育学成立史年表

セット定価 28,000円
ISBN-4-915911-30-6

近代
日本

オリンピック

競技大会
資料集成

中川功哉 校閲 中川 隆 編集 《全10巻+索引》

第3巻は、大森兵蔵・三島彌彦関係資料、ロサンゼルス大会を収録予定
各巻定価 20,000円+税 索引予価 10,000円+税 (分売可)

【近刊予告】

中川 隆 編集

嘉納治五郎先生新資料集

ご注文、お問い合わせは直接小社までお願い致します。

し ほう と しょ
紫 峰 函 書

☎230-0041 横浜市鶴見区潮田町3-143-1 TEL/FAX 045-502-3955

大世紀末の綜括から新世紀へ!!

高等教育シリーズ第19集

ユニバーサル期への転換
大学と志願者との“出会い”の演出——



AO型入学選考の運営と実際

～その理念・組織、方法・プロセス、成果・可能性～

- ◆ “大学入試” コンセプトの大転回と展望
 - 大学・短大進学50%時代の“入学選考”の第三の道
 - 高校と大学を接続する“時系的”な学習支援・個性評価
- ◆ 日本型AO入試の最新動向と豊富なデータ
 - “競争選抜型” “選考型” “全入型”における対話と合意
 - 選考システムの実際～求める学生像/選考プロセス/課題

●発行 1999年4月20日

●体裁 A4判 332頁

●執筆者

坂田正二 (学) 広島文化学園 / 中村和己 京都橘女子大学 / 小野博 大学入試センター / 名取亮 筑波大学 / 加納正康 茗溪学園中学校高等学校 / 山岸駿介 教育サービス, 多摩大学 / 山本志郎 慶應義塾大学SFC / 森永徹 千葉商科大学 / 二村重博 同志社大学 / 神尾和正 札幌国際大学短期大学部 / 保坂達雄 東横学園女子短期大学 / 神立均 広島文化短期大学 / 永井猛 早稲田大学大学院 / 清野俊哉 九州大学 (敬称略)

第18集	[新訂版] 大学・短大の 改組転換・増設マニュアル	臨定諸資源の有効活用が不可欠の決定版 1998年11月刊 A4判 480頁 定価25,000円
第17集	[事例編] 大学・短大の 改組転換・増設の実際〔下〕	ケーススタディ6 大学に学ぶ計画手法・実務のノウハウ 1998年4月刊 A4判 208頁 定価18,000円
第16集	[事例編] 大学・短大の 改組転換・増設の実際〔上〕	ケーススタディ7 大学に学ぶ計画手法・実務のノウハウ 1998年3月刊 A4判 208頁 定価19,000円
第15集	新・高等教育の デザインと政策展開	25人のキーパーツが奏でる新世紀の高等教育像 1997年10月刊 A4判 420頁 定価26,250円
第13集	編入学定員の設定 —その教育展開と経営評価	急減期の定員確保、連携・接続型教育へ、7論考 1996年2月刊 A4判 222頁 定価19,879円
第12集	「オープン」型 短期高等教育への転換	ネットワークによる短大機能拡充の財、9論考 1995年12月刊 A4判 412頁 定価27,525円
第11集	短期高等教育システムの 新たなる可能性	短大のレゾナンス、生涯学習時代を拓く、13論考 1995年6月刊 A4判 456頁 定価28,543円
第10集	短期大学の“改組転換” —その計画と実際	学科改組、4大化へのリモデル手法、10論考 1995年1月刊 A4判 442頁 定価29,563円
第9集	新私学財務管理の開発と実践 [普及特価版] 岩田 齊昭 著	健全自立財務に向けた点検・評価と改善の財 1994年3月刊 A4判 668頁 定価29,563円
第7集	専修学校全論/1975-2000 [普及特価版] (本編・別冊セット) 関口 義 著	詳細かつ豊富な論考・データが語る将来像 1990年10月刊 A4判 1,128頁 定価34,661円

定価▷消費税・送料含む

● 詳しいご案内パンフをお送りします。

TEL 03-3234-1231 FAX 03-3234-4993

 地域科学研究会・高等教育情報センター

〒102-0082 東京都千代田区一番町6-4 ライオンズ第2

国際教育百科事典・高等教育百科事典
改訂統合CD-ROM版

Education: The Complete Encyclopedia
on CD-ROM

Ed. by Torsten Husén, *University of Stockholm, Sweden*,
T. Neville Postlethwaite, *University of Hamburg, Germany*,
Burton R. Clark, *University of California, Los Angeles, USA*, and
Guy Neave, *International Association of Universities, Paris, France*

1998

(ISBN: 0-08-042979-3 / MBN: 98S0525)

概価 ¥887,360

双方の教育百科事典所蔵のお客様 (MBN: 9768153)

概価 ¥560,620

どちらか一方の百科事典を所蔵のお客様 (MBN: 9822674)

概価 ¥654,050

教育学分野において質・量共に世界で最高のレベルにあり高い評価を受けている『国際教育百科事典 第2版 / 全12巻“The International Encyclopedia of Education, 12 Vols.” 1994. (MBN: 9325470) 概価 ¥568,890』と『高等教育百科事典 / 全4巻“Encyclopedia of Higher Education, 4 Vols.” 1992. (MBN: 9011063) 概価 ¥198,090』(双方共に丸善: 日本総代理店)が統合され、データ等を含めて論文の75%が改訂され、84件の論文が新たに追加され、改訂統合CD-ROM版になりました。

《当CD-ROM版の特徴》

- ・収録項目数はおよそ1,500、寄稿者数は1,000名を超え、収録論文数は1,641点、総収録語数は80,000語。
- ・全16巻(9,400ページ)の二つの事典を素早く効果的に検索可能。広範囲におよぶクロスレファレンス表記と索引化されています。
- ・評価され認められている参考文献が約33,000件収録。
- ・ERIC (Educational Resources Information Center)のレファレンスや抄録に17,000件の情報が完全にリンクしています。

《検索機能》

Subject: あるトピックや用語の掲載箇所を特定 / **Article title:** 全ての論文タイトルのリスト化 / **Themes:** 論題別に論文を特定 / **Contributor:** 全ての引用された投稿者のリスト化 / **Name:** 全ての引用された著者のリスト化 / **Full text:** 全ての言葉のリスト化 / **Figure and Table captions:** 図と表のキャプション上の言葉のリスト化が可能。

《対応機種》

PC: Windows 95 / Windows 3.1, CPU 80,486以上, 16MB RAM, VGA / SVGAモニター (256色以上),

Macintosh: モトローラCPU 68,040以上, 16MB RAM, カラーモニター (256色以上), System 7.0以上

国際教育百科事典・高等教育百科事典の双方を所蔵しているお客様、どちらか一方を所蔵しているお客様には上記の特別価格が適用されます。価格はライセンス契約になり、複数のサイトライセンス契約も可能です。収録データもアップデートされ非常に検索しやすくなった当CD-ROM版を冊子体所蔵のお客様には特にお薦めいたします。

(Pergamon, GBR)



<http://www.maruzen.co.jp/>

[本社・日本橋店] 〒103-8245 東京都中央区日本橋2-3-10 ☎(03) 3272-7211 振替: 00170-5-5

首都圏店舗 = お茶の水・有楽町・内幸町・浜松町・赤坂・渋谷・新宿・府中・北千住・津田沼・柏・取手・土浦
支店・店舗・営業所 = 千葉・八王子・大宮 / 札幌・盛岡・仙台・新潟・筑波・横浜・静岡・浜松・名古屋・津・
岐阜・金沢・京都・大阪・神戸・姫路・岡山・松山・広島・福岡・長崎・鹿児島・沖縄 /
ニュージャージー・ロンドン・シンガポール